

ビジネス科 2年C組

教科	商業	科目(単位)	観光ビジネス(2単位)
使用教科書	事例探究ワークブック 観光・地域活性化編 (実教出版)		
授業形態	通常授業 ・ 分割授業 ・ TT		

※分割授業とは、クラスを少人数クラスに分割して授業を行うことを意味します。
 ※TT(チームティーティング)とは、複数の教師がチームを組んで指導にあたることを意味します。

1 科目の目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、観光ビジネスの展開に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 観光ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 観光ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 科目の内容と授業の進め方

観光ビジネスの動向・課題を捉える学習を行います。その上で、観光ビジネスに関する具体的な事例について多面的・多角的に分析し、考察や討論を実施します。
 また、観光ビジネスに関する理論を実験などにより確認する学習活動及び観光ビジネスに関する具体的な課題を設定し、観光の振興策を考案して外部の機関へ提案などを行います。

3 学習の方法

- ・講義形式と実践形式と合わせて行います。教科書やワークに書いてあることを理解するだけでなく、学びを自らのことと捉え、探究力を持って授業に臨んでください。
- ・日頃から時事問題や地域のことについて興味を持つようにしましょう。

4 課題・補習について

- ・考査ごとに、ノート・ワークを点検します。
- ・定期考査後、理解が低い場合は、追試や補習を行います。

5 この授業で取得可能な資格(検定試験)

- ・特にありません

6 観点別学習状況の評価のポイント

知識・技能(技術)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観光ビジネスについて体系的・系統的に理解するとともにビジネスの様々な場面で役に立つ観光ビジネスに関する知識と技術を身に付けている。	授業での活動を通じて、観光ビジネスに関する課題を発見するとともに、コミュニケーション力や情報発信力を養い、ビジネスに携わる者として適切に判断し、表現する能力を身に付けている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら観光ビジネスについて学ぶ態度を身に付けている。また、組織の一員として自己の役割を認識し、当事者としての意識をもち、他者と積極的に関わりながら、観光資源の活用や観光の振興策の考案と実施などに責任をもって取り組む態度を身に付けている。

ビジネス科 2年C組

教 科	商 業	科目(単位)	観光ビジネス (2単位)
-----	-----	--------	--------------

7 年間の学習計画

月	単 元 名	学 習 の 内 容	評価方法 (課題等)
4	なぜ、観光について学ぶのか？	・観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスの概要について理解する。	行動観察 ノート 提出物
5	事例1 伝統文化と異国文化が交わるお祭り	・伝統行事など国内の身近な地域をはじめ、日本に存在する主要な観光資源について、産業・気候・歴史・文化などと関連付けて理解する。	前期 中間考査
6	事例2 寺や城に泊まれる！？	・観光資源を観光対象とするための方策について学ぶ。	
7	事例3 E-DMOでエコツーリズムを推進	・観光資源の保護と保全の重要性及び観光が地域社会に与える影響について事例と関連付けて学ぶ。	前期 期末考査
8	事例4 ガラス工芸で観光都市化	・持続可能な観光について理解する。	
9	事例5 産業観光でインバウンド観光客を呼び込む	・観光振興とまちづくりとの関係など観光ビジネスの展開と効果を理解し消費者の動向や観光による地域の活性化について考察する。	
9	事例6 広域観光を実現した国際芸術祭		
10	事例7 世界農業遺産に認定された能登の里山里海	・観光の振興と地域社会におけるまちづくりとの関係及び連携することの意義を理解する。	行動観察 ノート 提出物
11	事例8 「電車を止めるな！」鉄道会社のチャレンジ	・地域社会が観光客を受け入れるための取り組みなど具体的な事例を用いて分析する。	
12	事例9 街全体をホテルに！		
1	事例10 言葉で地域を元気に！	・国内の身近な地域をはじめ日本における観光政策の動向について学ぶ。	行動観察 ノート 提出物
2	事例11 地域の自然や文化と深く交わる新たな観光	・観光による地域活性化について学び、経済や消費者の動向について知る。	
2	事例12 逆転の発想で安全性と技術力をアピール	・観光資源となりうる資源を見いだす学習活動及び観光ツアーなどの観光商品の企画、観光に関する情報の発信など観光の振興策を考案して地域や産業界に提案をする。	
3	事例13 旅行したい人と地域の課題をマッチング		
3	事例14 キャンプを活用した地域活性化		学年末考査